

Vol.223
2022年11月

浄土真宗本願寺派 小倉御坊

<http://www.eishouji.or.jp>

御坊（ごぼう）とは、本山の別院、またはこれに準ずる寺院の称（真宗新辞典より）

お寺の掲示板には
住職前住職が「毎月」言葉を書いていきます。
通りがかりの人がメモをしたりしています。
「意味を教えてもらいたい」と、
たずねられることもあります。
この「お寺の掲示板」のコーナーで
お伝えしていきたいと思えます。

お寺の
掲示板

かたみ
形見とて
なになに
何か残さむ
はるはる
春は花
やまやま
山ほととぎす
あきあき
秋のもみじ葉

（揭示月）2022年（令和4年）10月

10月の言葉は良寛（1758～1831）さんです。

この短歌は、1968年ノーベル文学賞を受賞した川畑康成（1899～1972）さんが授賞式のスピーチで引用しました。四季のある日本の美しい風景です。

秋は「みのり」の季節、木の実は動物にとっては厳しい冬を乗り越える糧であり、植物には、新しいいのちの種です。仏法も「おみのり」といいます。厳しい人生を乗り越える糧であり、仏様の「ものさし」という智慧をいただきます。

本願寺新報（毎月1日、10日、20日に発行）に、地震や水害に遭われた寺院や門徒さんの記事が掲載されたとき、ご利益を説く宗教の関係者が「うちの新聞には掲載できません。災害に遭つてご利益がなかったと思

われまふ」といったそうです。災害に限らず、若くありたい、元気でいたい、死にたくもない。そう願っていても、「老・病・死」からは逃げることはできません。良寛さんは「災難に遭つ時節には災難に遭つがよく候、死ぬ時節には死ぬがよく候、是はこれ災難をのがる妙法にて候」と言っています。

また、良寛さんの、辞世の句のひとつとして伝えられている「裏を見せ表を見せて散る紅葉」があります。

出会いも別れも、よるこびも悲しみも、老病死も、私の担っていく人生です。そして、その私をしっかりと受けとめ支え、摂めとつてくださるのが、南無阿弥陀仏の教えです。

良寛に
辞世あるかと人問わば
南無阿弥陀仏といつと答えよ

宗祖命日 2022年10月の参拝者 12名 順不同：敬称略	茶屋本 廣喜 (小倉南区)	森下 勝美 (小倉北区)	延吉 政彦 (小倉南区)	岡本 隆夫 (小倉南区)	本多 義宏 (門司区)	古野 貞幸 (小倉南区)
	千葉 登美子 (小倉北区)	池本 周司 (小倉北区)	池本 眞理子 (小倉北区)	天神 正行 (小倉南区)	天神 光介 (小倉南区)	天神 さくら (小倉南区)

懇志御礼	木原 恵子 様 時本 敏子 様 兒玉 美恵子 様 川本 陽子 様 池高 久子 様 定宗 信子 様 中村 眞人 様 大坂 耕示 様 植村 美江子 様 久米 次子 様 安部 雄三郎 様 明石 支南 様 中村 高央 様 中村 ちづる 様 中原 鐵雄 様 運木 和子 様 川本 田鶴子 様
------	--

寺報懇志御礼	甲木 マリ子 様 (小倉北区)
--------	-----------------

11月の 行事予定	16日(水) 宗祖命日 7時 永照寺本堂
	18日(金) 婦人会例会 13時 永照寺門徒会館

ぼんぐ
凡愚のつぶやき

秋も一段と深まり、日だまりの恋しい季節となりました。

お参りの折、多くの秋の恵みをいただき感謝しております。

1面の記事にもあるように私たちも、他の動物と同様に

自然の美り(恵み)によって生かされています。

時候もよくなり食欲もドンドンと増していきますが、

どうか実りの食べ過ぎ、飲みすぎには注意してくださいませ。

なにことも適量がよろしゅうございます。

しかしながら、み法(のり)の方はいくら頂いても問題ありませんので、

どうぞ日々お仏壇の前でお参りください。

また1月はお寺の御法座に足を運んで聴聞していただきますようお願い申し上げます。

除夜会、年頭初参会の詳細につきましては来月号に掲載いたします。

工事報告

経蔵、漆喰工事(台風被害の為)、
門徒会館、本堂連絡通路の聚楽工事、
床の補修工事を行います。

本堂地下納骨堂の大規模清掃も考えています。

工事中参詣いただいた場合、
ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、
ご容赦くださいませ。

移転して32年…
痛んだところを少しづつ修復して、
気持ちの良い環境でお参りできるよう
努めてまいります。

お知らせ

- お経本は床に置かないでください。
- 毎月16日は親鸞聖人命日(おあさじ)にお参りください。
- 住所が変更する場合は、恐れ入りますがお寺に届けてください。
- 最近では法事が土曜・日曜に集中しますので、早めに連絡頂ければ助かります。(特にお寺で法事をする場合)

永照寺

【開門・閉門の時間】

●開門…6時30分

●閉門…18時

行事予定やお参り・法要などの連絡事項は「ホームページ」にて随時更新しています。 離れて暮らすご家族にもオススメです。

ホームページに関してのご意見、ご希望、メールをお待ちしています。
<https://www.eishouji.or.jp/>
 北九州 永照寺 🔍 検索

Blog Bonguan
凡愚庵

永照寺:住職のブログ【凡愚庵(ぼんぐあん)】も合わせてご覧いただければ幸いです。
左記のホームページ内に移転しました。

モバイルは
このマークをカメラで
読み込んでください。

新連載
漫画

お坊さんのひとりごと

ありたに けんゆう

香炉はキレイに！



お経本を頂戴する



いつもの話



お家の方で



住職の法友の有谿賢友さんの漫画「お坊さんのひとりごと」

有谿さんは僧侶と漫画家二足の草鞋を履き、宗門の様々な冊子に漫画を掲載しています。どうぞ毎月楽しみにしててください。